

2024年10月8日
三菱オートリース株式会社
株式会社ツバメ・イータイムズ

ツバメ・イータイムズ製 EV バイク「M-crew」の開発に協力 ～10月10日よりリース提供を開始、メンテナンス対応も可能～

三菱オートリース株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：高井 直哉、以下、三菱オートリース）は、株式会社ツバメ・イータイムズ（本社：山口県岩国市、代表取締役：山本 朋宏、以下、ツバメ・イータイムズ）が新たに発売する EV バイク「M-crew」の開発に対して、顧客の声を集める等協力し、2024年10月10日からリース提供を開始いたしますので、お知らせいたします。

■ EV バイク「M-crew」開発の経緯

脱炭素社会の実現に向けた取り組みが一層加速している中、原動機付き自転車の分野においては2025年に50cc原付クラスの生産停止に伴い、四輪よりも早いEV化が求められています。一方で、EVバイクの普及には航続可能距離や利便性の向上が課題としてありました。

このような背景から、三菱オートリースとツバメ・イータイムズはすでにEVバイクを使用している新聞販売業界やデリバリー業界の顧客の声を収集し、業務用に特化したEVバイクを提案・開発するに至りました。

■ EV バイク「M-crew」の特徴

予約開始日：2024年10月10日（木）

従来製品のBIZMO II-S販売時に顧客より一番要望が多かった航続可能距離の伸長という点に着目し、バッテリーを2個搭載することにより航続可能距離の伸長を実現しました。さらに、荷物を積載した状態でも振動を抑えるリアサスペンションを強化。車体取り回し時に便利なバック（後退）機能も追加し、主に新聞業界に需要の高いウインドスクリーン（風防）と大型リアアングルは標準装備としました。

（M-crewの発売により、従来製品のBIZMO II-Sは生産終了）

▼実車イメージ

外観



バッテリー2個搭載



荷台



【主な特徴】

- ① 航続距離：BIZMO II -S から航続可能距離が 1.3 倍の 195 kmに向上（バッテリー2 個搭載時）
- ② ブレーキ：坂道停車に役立つパーキングブレーキを前後輪に搭載
- ③ 最大積載量：設計上耐荷重が 130kg から 150kg に向上（運転者を含む）
- ④ 標準装備：業務用ならではのウインドシールド（風防）・大型リアアングル（荷台）・USB ポートなどを装備

■ 三菱オートリース モビリティサービス開発部門長 宇佐美 雄久 コメント

自動車・モビリティ産業の「100 年に一度の変革期」において、当社に求められる役割も拡大しており、この度、様々な業種業態のお客様と長年に渡るお取引をしている当社だからこそ、ご支援出来ることと考え、ツバメ・イータイムズ様との協業を実施しました。

当該車両は業務用に特化した EV バイクのため、新聞業界やフードデリバリー業界、保守パートナー等の声を収集する事で、改善ポイントを洗い出し、商品開発に活かしていただくことで新型「M-crew」の完成・発表に至りました。

また、メンテナンスについては、日本ロードサービス株式会社様と連携する事で、全国一律のメンテナンスリース供給が可能となる予定です。日本ロードサービス株式会社筒井社長からは、「国内大手 OEM に遜色のない車体に仕上がっており、今後の EV バイク市場を牽引する可能性があると考えます。当社としても、全国的にメンテナンス対応が行える様に、サービス体制を整え、お客様へのアフターフォローをサポートさせていただきます。」とコメントをいただいております。

今後も当社はおお客様の EV 導入支援を行うとともに、脱炭素社会に対する取り組みを進めてまいります。

■ ツバメ・イータイムズ 代表取締役 山本 朋宏 コメント

脱炭素化が急務とされている昨今、車を動かすエネルギーは「石油から電気」へと移行しています。配送やデリバリーなど業務での移動を支えるモビリティとして、原動機付き自転車の電動化を求める声は加速しています。

この度の新車種開発に際し、実際に業務でお使いいただいているお客様の声を集め、私たちがこれまでに培った知見や技術を活かし、三菱オートリース様と共に使い勝手の良い安心して業務にお使いいただける業務用電動バイクを作り上げることができました。特に天候に関わらず毎日のように業務使用される新聞販売業界を始め、デリバリー業界の方々にはご満足いただける車体に仕上がっていると思っております。ガソリンバイクと比べ燃料コスト・メンテナンスコスト共に経費削減に繋がり、カーボンニュートラルへ向けて貢献できる EV バイクのご導入を、この機会に是非ご検討ください。

■ 三菱オートリース 会社概要

三菱オートリースは自動車・モビリティに係るリース、メンテナンス等の総合ソリューションサービスを展開しています。更に昨今では、EV を始めとする電動車の導入によるお客様の脱炭素・カーボンニュートラルへの取り組みをサポートする EV ソリューションを展開しています。

◇本社:東京都港区芝五丁目 34 番 7 号 田町センタービル

◇事業内容:自動車・モビリティに係るリース、メンテナンス等の総合ソリューションサービス業

■ ツバメ・イータイムズ 会社概要

世界を「いい時間」で満たすためにサステナブルで豊かな未来を日本から世界へ。誰でも・どこへでも・気軽に移動できる社会に向けて人々の暮らしをもっと快適に、もっと元気にすること。それがツバメ・イータイムズのビジョンです。

◇本社:山口県岩国市南岩国町三丁目 1 1 番 6 号

◇事業内容:イーモビリティ開発・製造・販売、情報インフラ整備事業等

■ お客様お問い合わせ先

ホームページ：[お問合せ先](#)

■ 報道機関お問い合わせ先

三菱オートリース株式会社 経営企画部 広報担当：大友

ホームページ：[お問合せ先](#)

E-mail：keiki@mitsubishi-autolease.com

株式会社ツバメ・イータイムズ 広報担当：小野・中山

ホームページ：[お問い合わせ](#)

E-mail：info@tsubame-group.co.jp

以上